学校番号	3010

令和5年度　工業（映像デザイン）　　科

教科	工業	科目	写真技術	単位数	2 単位	年次	1 年次
使用教科書	自主編成教材						
副教材等	CG&映像しくみ事典（CGWORLD）、写真総合						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

映像表現の基礎・基本である写真技術を学びます。上記教材を活用して専門用語の意味を理解し、写真表現技術に必要な基礎知識と技術を習得し、映像デザイン表現の中で実践出来る能力を育ててもらいます。教室での講義を基本としますが、特別教室でビデオ鑑賞や提出課題のプレゼンテーションを行ってもらいます。

履修条件

なし

2　学習の到達目標

(1)デジタル一眼カメラの基本構造とその役割を理解する。
(2)目的に合った写真表現ができるよう機材の正しい使い方、光のとらえ方、画面構成など基本的な写真表現技術を身に付ける。
(3)専門用語の意味を理解し写真表現の知識意欲の向上を図る。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a：知識・技術	b：思考・判断・表現	c：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	光や色の物理特性を理解できているか。デジタル一眼カメラの基本構造を理解し、適切な色や光の捉え方が出来る。	デジタル一眼カメラの機能を理解し、目的に合った操作を選択できるか、表現したいこと(思考)が写真として視覚的に表わせている。	写真技術の習得をめざして、映像デザイン分野の視野を広げ、映像デザインの表現に発展に主体的に取り組んでいる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	カメラの構造	・カメラと人の眼の比較 ・カメラオブスキュラ ・凸レンズ ・シャッター ・イメージセンサー ・記録メディア	a:カメラの基本構造を理解し、その役割を把握できている。 b: 写真の意義や役割、メディアとしての重要性を認識している。 c:学習内容に関心を持ち、自ら意欲的・主体的に取り組む態度がある。	学習状況の観察 小テスト 定期考査	学習状況の観察 定期考査 レポートの取り組み状況	学習状況の観察 レポートの取り組み状況
	撮影レンズ	・レンズの基本公式 ・イメージサークルと結像 ・画角、焦点距離 ・標準、広角、望遠レンズ ・被写界深度 ・構図 ・写真表現 ・ブレとボケ	a:レンズによる表現効果を理解し、その役割を把握できている。 b: 写真表現の効果やメディアとしての重要性を認識している。 c:学習内容に関心を持ち、自ら意欲的・主体的に取り組む態度がある。	学習状況の観察 小テスト 定期考査	学習状況の観察 定期考査 レポートの取り組み状況	学習状況の観察 レポートの取り組み状況
2	光と露出	・絞り 値と目的 ・シャッタースピード 値と目的 ・露光量とISO感度 ・適正露出と露出補正 ・撮影モード ・露出計と測光方式 ・光源の種類 ・3原色と混色	a:光の役割や写真における光の重要性を理解し、その役割を把握できている。 b: 写真表現における光や色の視覚効果を理解し、適正な状態を選択できる。 c:学習内容に関心を持ち、自ら意欲的・主体的に取り組む態度がある。	学習状況の観察 小テスト 定期考査	学習状況の観察 定期考査 レポートの取り組み状況	学習状況の観察 レポートの取り組み状況
	感光材料とメディア	・イメージセンサーの役割 ・センサーの種類と特徴 ・記録メディアの種類 ・記録メディアの選び方	a:写真記録の仕組みを理解し、その役割を把握できている。 b: 写真記録を理解し、目的に合わせたメディア選択ができる。 c:学習内容に関心を持ち、自ら意欲的・主体的に取り組む態度がある。	学習状況の観察 小テスト 定期考査	学習状況の観察 定期考査 レポートの取り組み状況	学習状況の観察 レポートの取り組み状況
3	デジタル画像処理	・デジタルとアナログ ・トーンカーブとレベル補正 ・画素と色深度 ・解像度	a:アナログとデジタルの違いを理解し、それぞれの役割を把握できている。 b:デジタル撮影における記録状態を理解し、適正な画像処理方法を選択できる。 c:学習内容に関心を持ち、自ら意欲的・主体的に取り組む態度がある。	学習状況の観察 小テスト 定期考査	学習状況の観察 定期考査 レポートの取り組み状況	学習状況の観察 レポートの取り組み状況

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度